

平成26年8月の赤潮発生状況

整理番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況	最大面積	発生水深	最高細胞数	漁業被害の有無
12	8.7	西宮市から堺市にかけての沿岸域	<i>Skeletonema</i> spp. <i>Thalassiosira</i> spp. <i>Chaetoceros</i> spp. (混合赤潮)	8月7日、左記の海域で <i>Skeletonema</i> spp.、 <i>Thalassiosira</i> spp.、 <i>Chaetoceros</i> spp.の混合赤潮が確認された。その後、8月11日の調査ではこの赤潮は消滅していた。	200km ²		4.76×10 ⁴ cells/ml (<i>Skeletonema</i> spp.)	なし
13	8.7	泉大津市から貝塚市にかけての沿岸域	<i>Karenia mikimotoi</i>	8月7日、左記の海域で <i>Karenia mikimotoi</i> の赤潮が確認された。その後、8月11日の調査ではこの赤潮は消滅していた。	90km ²		4.21×10 ³ cells/ml	なし
14	8.25～	和田岬と岸和田市を結ぶ線以東の海域	<i>Skeletonema</i> spp.	6月16日、左記の海域で <i>Skeletonema</i> spp.の赤潮が確認された。この赤潮は6月23日の調査では範囲を拡大し、神戸市から泉大津市沿岸域に存在していた。その後、6月30日の調査では再び西宮市から堺市にかけての沿岸域で確認された。	420km ²		6.41×10 ⁴ cells/ml	なし

※7月28日に神戸市から泉大津市にかけての沿岸域で確認された赤潮（No.11）は8月7日の調査では消滅していた。